

今後の西与賀コミュニティ センターの役割について

平成25年9月25日
社会教育課

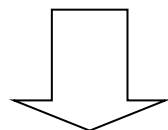
今後の予定

- 第一回目（本日）
 - ・「現在の状況と課題」及び「今後の役割」
- 第二回目
 - ・「第一回目の修正案」及び「運営方法」
- 第三回目
 - ・「第二回目の修正案」

整備当初の目的(平成3年)

【位置付け】

- ・ 地域住民が日常的に活用できる身近な施設として、文化活動、軽スポーツ、講演会など幅広い用途に対応できるもの(多目的ホール、親子談話室、創作室)
- ・ 地域の特性を活かしながら、市内全域から人を集めることができるような特徴ある機能をあわせ持つもの(星空学習室、星空資料室、天体観測ドーム)



地域住民のコミュニティと天体観測の拠点

条例による位置付け

◎佐賀市コミュニティセンター条例

○設置趣旨

潤いのある住みよい地域社会を形成するため

○この条例を根拠とする他の施設

- ・日新コミュニティセンター（日新公民館併設）
- ・川上コミュニティセンター
- ・春日コミュニティセンター など

各室の利用趣旨

- 多目的ホール

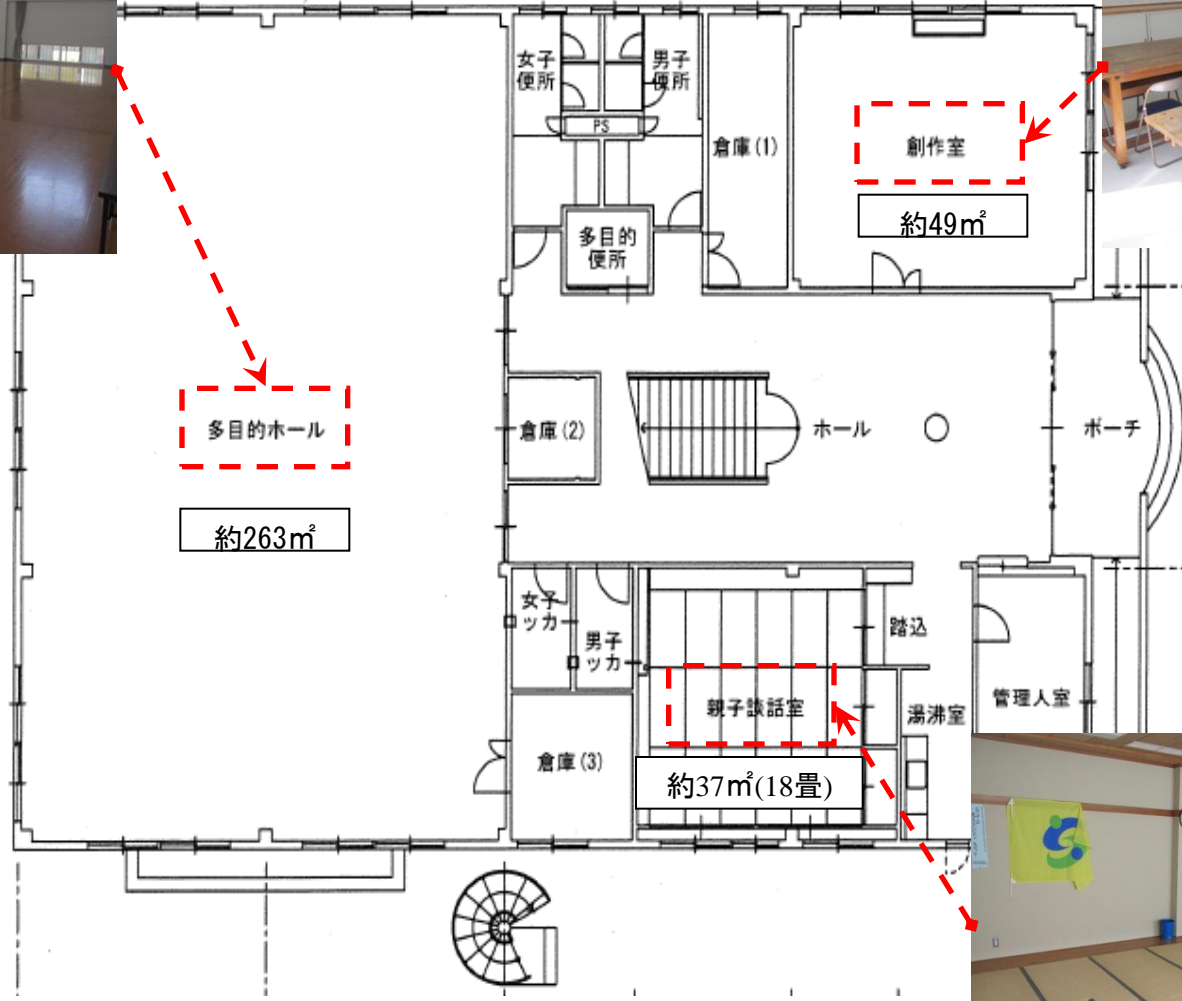
 - 軽スポーツやダンスから柔剣道など幅広い活用ができる

- 親子談話室

 - 小会議や利用者同志の交流の場としても利用できる

- 創作室

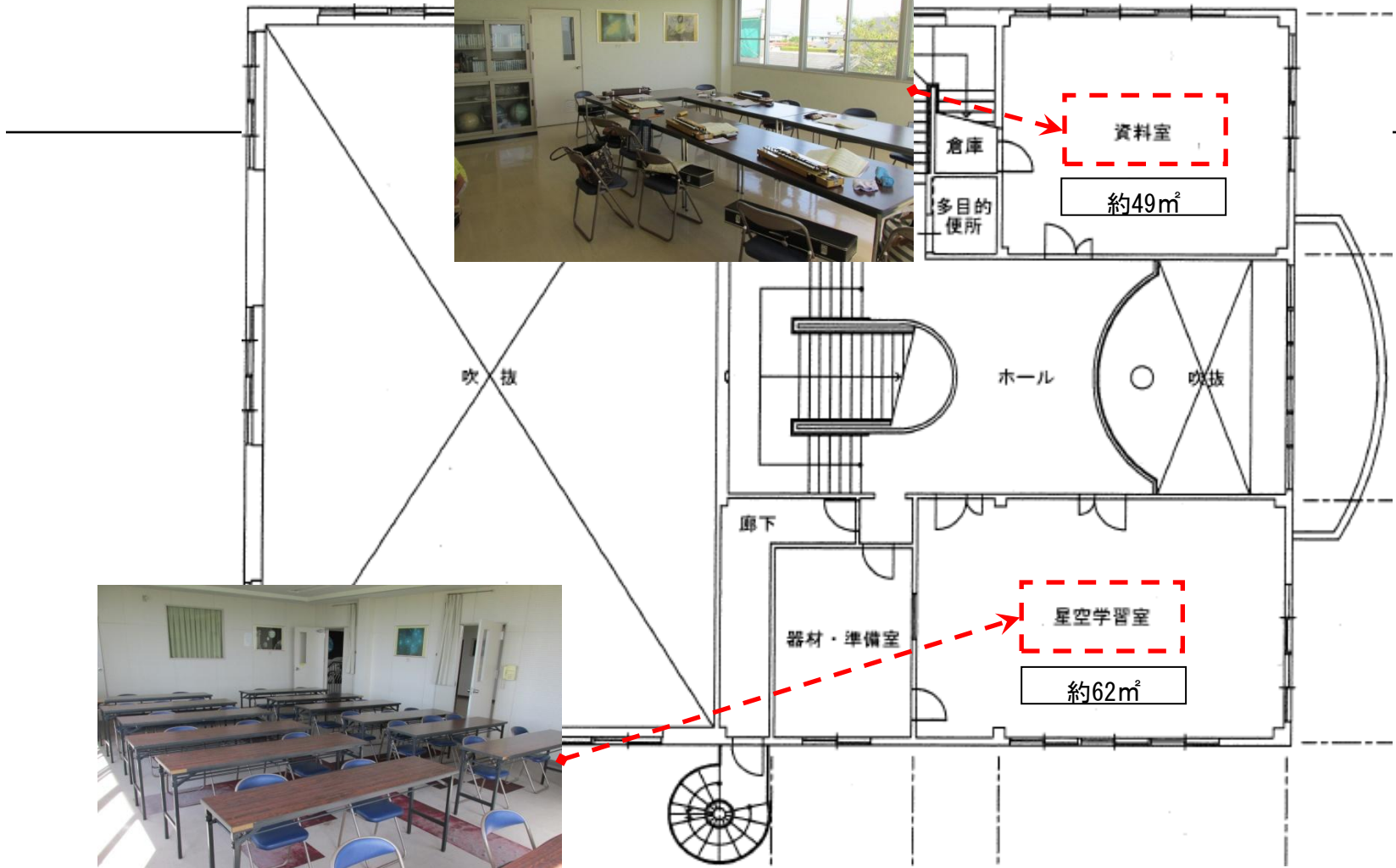
 - 木工など創作活動が楽しめる



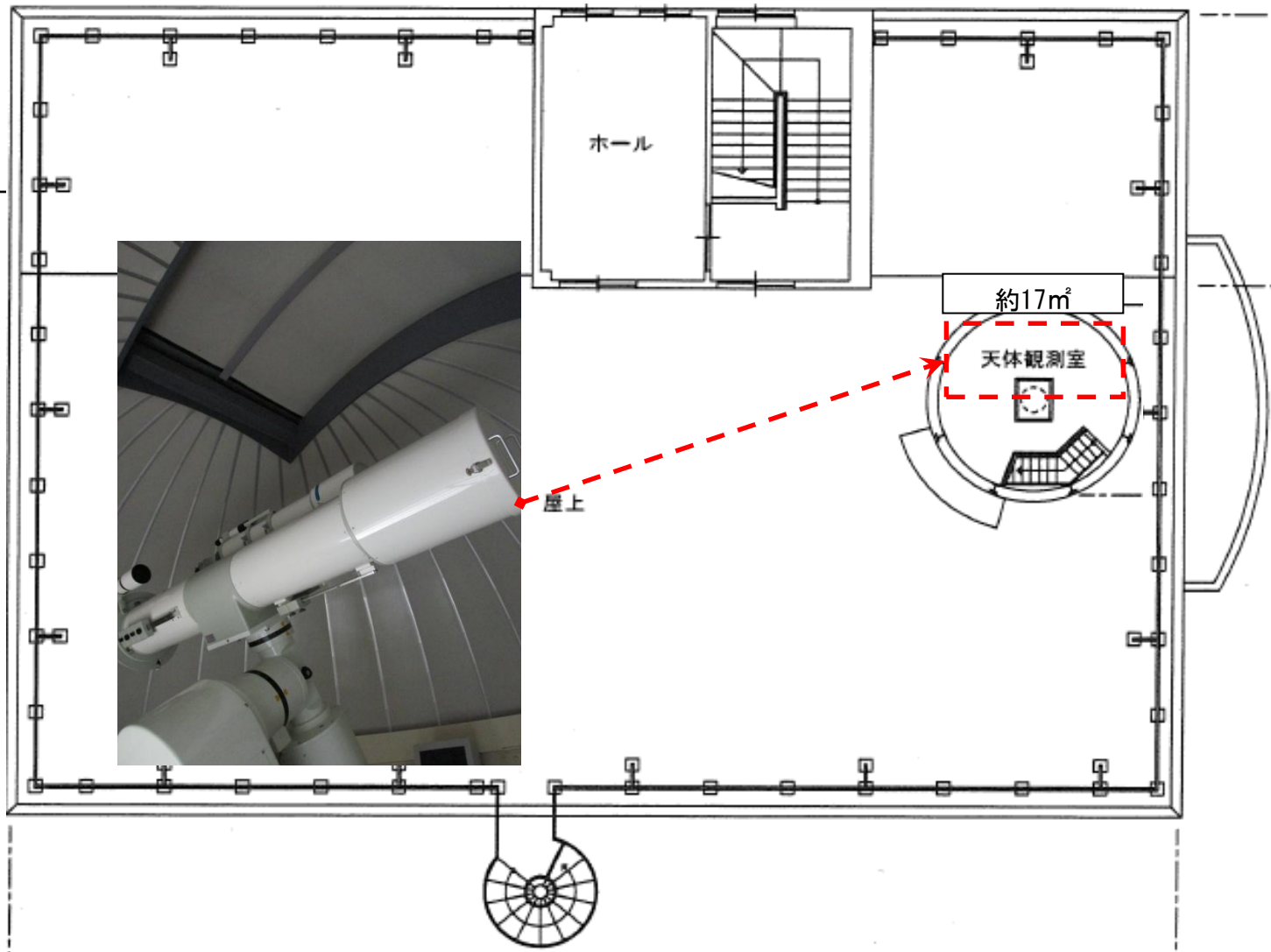
1階平面図 1:200

各室の利用趣旨

- 星空学習室
会議やビデオ上映もできる
- 星空資料室
星空に関する図書やビデオがある
- 天体観測ドーム
毎週土曜日に天体観望会を開催している



2階平面図 1:200



PH階平面図 1:200

各室利用状況(平成24年度)

部屋名	団体数	人数	稼働率	前年度比
多目的ホール	1,404	10,264	100%	100% →
親子談話室	90	565	25.97%	118% ↗
創作室	273	1,112	64.61%	87% ↘
星空学習室	126	763	35.71%	165% ↗
星空資料室	310	1,131	62.66%	85% ↘
天体ドーム	40	1,047	12.98%	115% ↗

施設の利用現状

部屋名	主な利用状況
多目的ホール	9割以上が軽スポーツ利用
親子談話室	主に文化系サークル活動が多い
創作室	
星空学習室	・主に文化系サークル活動が多い ・観望会中止時は勉強会がある
星空資料室	
天体ドーム	観望会時のみ利用している

天体観測ドームについて

□ 現在の利用状況

- 定期観望会（毎週土曜日）
- 特別観望会（特別な天体現象があるとき）
- 天体講座指導業務（今年度から年3回）

□ 今年度から取り組んでいること

太陽観測フィルターを購入し、日中の利用促進を目指している。

天体観測ドーム稼働率増への課題

□ 天体望遠鏡

取り扱いに専門的な知識を要し、自在に取り扱
いできる職員が少ない(現在1名)

□ 天体に関する解説等

観望会時に参加者に対する解説や質疑に対す
る応答を行える職員が少ない(現在1名)

□ 天体に詳しい職員の雇用

常に天文に詳しい職員が雇えるわけではない。

※職員は嘱託職員であり、1日2交代勤務

多目的ホールについて

□ 現在の利用状況

卓球、バドミントン、ミニバレーなどの軽スポーツの利用者が多く、稼働率が非常に高い(稼働率100%)。

□ 課題

- ・コミュニティを形成するような活動は行われていない
- ・サークル等の育成事業を行っているわけではない。

その他の部屋

□ 現在の利用状況

趣旨に則した利用より、主にサークル活動の場としての利用が多い

□ 課題

- ・各部屋の位置付け・名称の整理が必要
- ・位置付けに伴う機材の整備が必要
- ・コミュニティを形成するような活動は行われていない
- ・サークル等の育成事業を行っているわけではない。

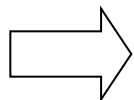
各室の課題まとめ

部屋名	課題まとめ
多目的ホール	<ul style="list-style-type: none">・サークル等の育成は行っていない・コミュニティ活動の拠点ではない
天体ドーム	<ul style="list-style-type: none">・天体望遠鏡の取り扱い・天体に関する解説等・天体に詳しい職員の雇用
その他の部屋	<ul style="list-style-type: none">・位置付け、名称整理・機材の整備

整備当初の目的と現在

地域住民のコミュニティの拠点

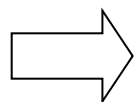
- ・軽スポーツや文化サークルの拠点となっているが、コミュニティの拠点になっているとは言いがたい
- ・コミュニティの拠点は西与賀公民館を中心に形成されている



一定の役割が終了

天体観測の拠点

- ・天文学に興味を持ってもらうための拠点として機能している
- ・十分な機会を提供できているかどうか疑問

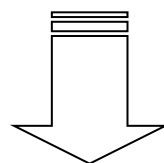


機能の強化

→ 施設の今後の役割(位置付け)が必要

今後の役割①

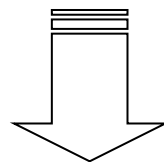
- コミュニティ施設としての役割の終了
- 天文観測の拠点としての機能強化
- 活発に行われている軽スポーツ、文化サークルの場の提供維持



各活動を尊重しながら、天文部門の機能強化

今後の役割②

- 他コミセンとの性格の違いを整理
- 天体に関する学習機会の提供、天体サークル等の育成
- 軽スポーツサークル、文化サークルの活動の場、学習活動の場などを提供



雄大な自然の中で天体観測学習その他学習活動の場を提供する生涯学習施設

新たな西与賀コミセンの特徴

